

菊池市定住自立圏共生ビジョン



平成 28 年 3 月
熊本県 菊池市



目 次

1. 定住自立圏及び市町村の名称と位置	1
(1) 定住自立圏の名称	1
(2) 定住自立圏を形成する市町村の名称及び位置	1
2. 定住自立圏の将来像	2
(1) 圏域の現況	2
(2) 圏域の課題	1 2
(3) 圏域の将来像	1 3
3. 定住自立圏共生ビジョンの期間	1 3
4. 定住自立圏共生ビジョンの体系	1 4
5. 定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的取組	1 5
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	1 5
A 医療	1 5
B 福祉	1 9
C 教育	2 2
D 都市基盤	2 3
E 産業振興	2 5
F 環境	3 0
G 防災	3 1
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	3 2
A 地域公共交通	3 2
B 道路等の交通インフラの整備	3 3
C 地域内外の住民との交流・移住促進	3 6
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	3 8
A 人材の育成	3 8
B 職員の能力向上	3 9

1. 定住自立圏及び市町村の名称と位置

(1) 定住自立圏の名称

菊池市定住自立圏

(2) 定住自立圏を形成する市町村の名称及び位置

菊池市（菊池地域、七城地域、旭志地域、泗水地域）



【菊池市ホームページより出典】



2. 定住自立圏の将来像

(1) 圏域の現況

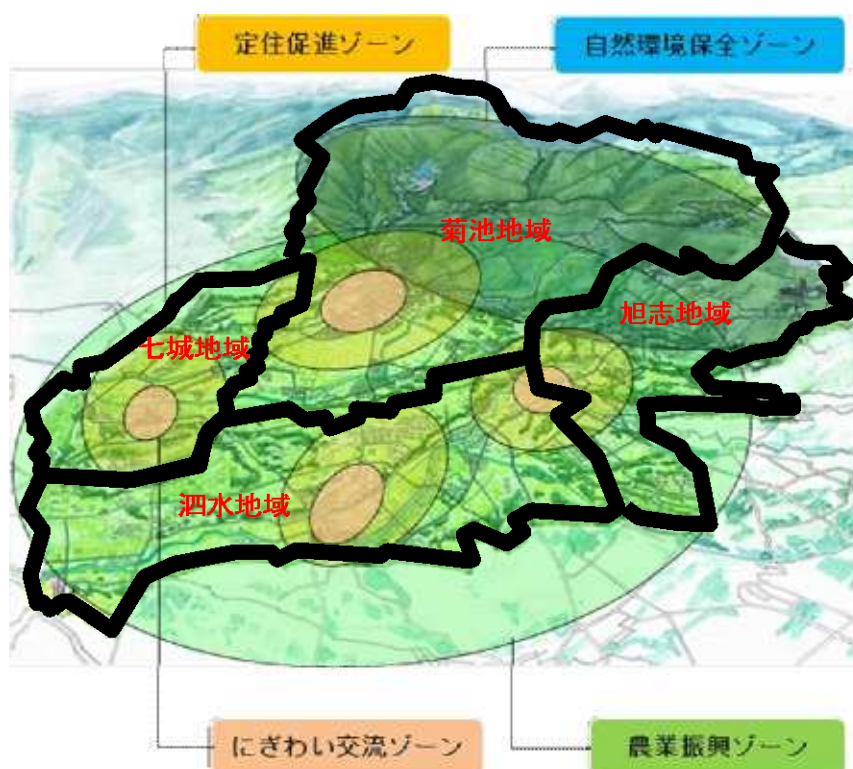
菊池市は、熊本県北東部に位置し、東部は阿蘇地域、南部は菊池南部地域（大津町、合志市）、西部は山鹿市、北部は大分県日田地方にそれぞれ接しています。地勢は、北部の八方ヶ岳から東部の阿蘇外輪山の鞍岳まで山岳が連なり、地域の大半を森林が占めています。それら山岳からの豊富な水が菊池川本流をはじめとして迫間川、河原川、合志川に流れており、菊池平野を潤し、肥沃な土地を形成しています。

この地域は、古来、市名に名を残す菊池一族の統治による九州の政治・文化の中心地として栄え、政治・教育・文化面において大きく影響を与えており、現在でも多くの遺跡が各地に残っています。江戸・明治期には農業技術先進地として、また良質な米の集散地である商業都市として発展してきました。

平成 17 年 3 月 22 日に菊池市、菊池郡七城町、旭志村、泗水町が合併し現在の菊池市が誕生しましたが、この 4 市町村は、合併前から経済・文化・生活等のさまざまな分野で密接な関係があり、市町村域を超えた住民相互の交流が活発に行われていました。他方、行政においても、市町村の枠を超えた広域的な行政需要に対応するため、広域連合や広域行政事務組合等の共同事務を行っていました。

合併後は、各地域のさらなる連携を強化し、一体感の醸成や地域課題の解決に取り組んでいるところです。

【土地利用方針】



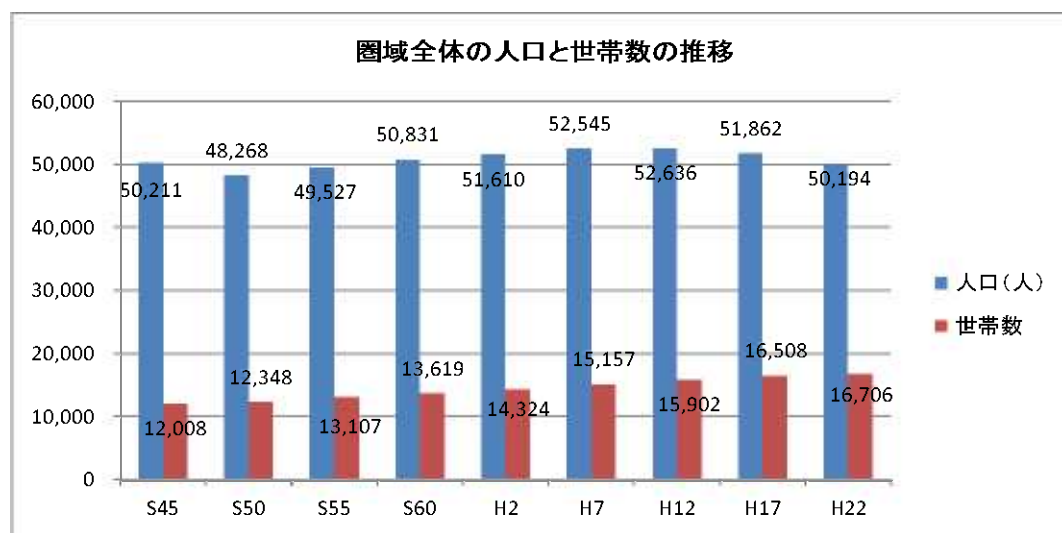
【圏域の人口・世帯】

○人口と世帯数

人口は平成12年をピークに減少傾向にあります。世帯数は増加しており、それに反比例する形で世帯員数は減少しています。

		S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22
菊池地域	人口(人)	29,541	28,258	28,460	28,518	28,166	27,987	27,342	26,716	25,241
	前回比		95.7%	100.7%	100.2%	98.8%	99.4%	97.7%	97.7%	94.5%
	世帯数	7,337	7,535	7,911	7,977	8,304	8,543	8,690	8,890	8,724
	前回比		102.7%	105.0%	100.8%	104.1%	102.9%	101.7%	102.3%	98.1%
七城地域	人口(人)	6,111	5,726	5,760	5,837	5,883	5,822	5,838	5,654	5,475
	前回比		93.7%	100.6%	101.3%	100.8%	99.0%	100.3%	96.8%	96.8%
	世帯数	1,351	1,374	1,398	1,411	1,427	1,490	1,569	1,609	1,666
	前回比		101.7%	101.7%	100.9%	101.1%	104.4%	105.3%	102.5%	103.5%
旭志地域	人口(人)	5,376	5,101	5,367	5,384	5,490	5,410	5,407	5,210	4,934
	前回比		94.9%	105.2%	100.3%	102.0%	98.5%	99.9%	96.4%	94.7%
	世帯数	1,265	1,255	1,291	1,313	1,375	1,387	1,447	1,436	1,435
	前回比		99.2%	102.9%	101.7%	104.7%	100.9%	104.3%	99.2%	99.9%
泗水地域	人口(人)	9,183	9,183	9,940	11,092	12,071	13,326	14,049	14,282	14,544
	前回比		100.0%	108.2%	111.6%	108.8%	110.4%	105.4%	101.7%	101.8%
	世帯数	2,055	2,184	2,507	2,918	3,218	3,737	4,196	4,573	4,881
	前回比		106.3%	114.8%	116.4%	110.3%	116.1%	112.3%	109.0%	106.7%
圏域全体	人口(人)	50,211	48,268	49,527	50,831	51,610	52,545	52,636	51,862	50,194
	前回比		96.1%	102.6%	102.6%	101.5%	101.8%	100.2%	98.5%	96.8%
	世帯数	12,008	12,348	13,107	13,619	14,324	15,157	15,902	16,508	16,706
	前回比		102.8%	106.1%	103.9%	105.2%	105.8%	104.9%	103.8%	101.2%
圏域全体	世帯員数	4.03	3.75	3.60	3.58	3.39	3.28	3.15	3.01	2.89
	前回比		93.1%	96.0%	99.4%	94.7%	96.8%	96.0%	95.6%	96.0%
	世帯員数	4.25	4.06	4.16	4.10	3.99	3.90	3.74	3.63	3.44
	前回比		95.5%	102.5%	98.6%	97.3%	97.7%	95.9%	97.1%	94.8%

資料：国勢調査



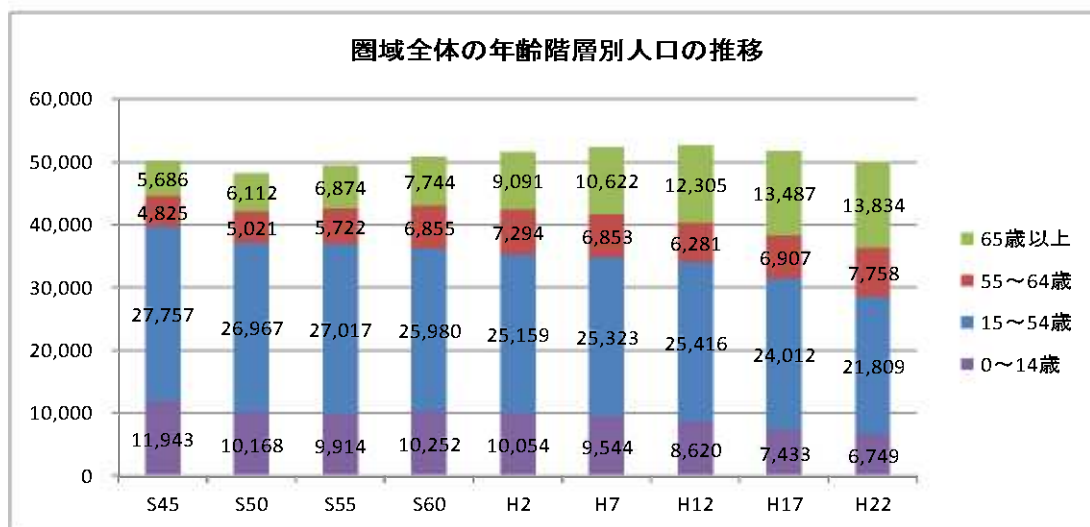
○年齢階層別人口の推移

0歳から54歳までの人口は減少していますが、55歳以上の人口は増加しており、少子高齢化が進んでいます。

		S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22
菊池地域	65歳以上	3,232	3,567	4,025	4,499	5,129	6,050	6,706	7,341	7,475
	55～64歳	2,885	2,974	3,246	3,850	4,114	3,763	3,385	3,596	3,898
	15～54歳	16,346	15,653	15,486	14,565	13,683	13,297	12,943	12,049	10,666
	0～14歳	7,078	6,064	5,703	5,604	5,232	4,877	4,308	3,722	3,183
	計	29,541	28,258	28,460	28,518	28,166	27,987	27,342	26,716	25,241
七城地域	65歳以上	771	779	859	963	1,203	1,377	1,532	1,606	1,569
	55～64歳	572	641	769	867	858	775	671	708	849
	15～54歳	3,357	3,162	3,036	2,865	2,631	2,610	2,679	2,553	2,292
	0～14歳	1,411	1,144	1,096	1,142	1,191	1,060	956	787	765
	計	6,111	5,726	5,760	5,837	5,883	5,822	5,838	5,654	5,475
旭志地域	65歳以上	610	666	750	813	989	1,193	1,375	1,488	1,461
	55～64歳	555	555	659	789	766	696	604	657	771
	15～54歳	2,911	2,793	2,845	2,650	2,656	2,546	2,535	2,296	2,030
	0～14歳	1,300	1,087	1,113	1,132	1,079	975	893	769	671
	計	5,376	5,101	5,367	5,384	5,490	5,410	5,407	5,210	4,934
泗水地域	65歳以上	1,073	1,100	1,240	1,469	1,770	2,002	2,692	3,052	3,329
	55～64歳	813	851	1,048	1,349	1,556	1,619	1,621	1,946	2,240
	15～54歳	5,143	5,359	5,650	5,900	6,189	6,870	7,259	7,114	6,821
	0～14歳	2,154	1,873	2,002	2,374	2,552	2,632	2,463	2,155	2,130
	計	9,183	9,183	9,940	11,092	12,071	13,326	14,049	14,282	14,544
圏域全体	65歳以上	5,686	6,112	6,874	7,744	9,091	10,622	12,305	13,487	13,834
	55～64歳	4,825	5,021	5,722	6,855	7,294	6,853	6,281	6,907	7,758
	15～54歳	27,757	26,967	27,017	25,980	25,159	25,323	25,416	24,012	21,809
	0～14歳	11,943	10,168	9,914	10,252	10,054	9,544	8,620	7,433	6,749
	計	50,211	48,268	49,527	50,831	51,610	52,545	52,636	51,862	50,194

資料：国勢調査

※網掛けは不詳を含む



【医療】

○二次救急医療圏病院群輪番制病院診療患者数

（7 医療機関分：川口病院、岸病院、菊池中央病院、菊池郡市医師会立病院、熊本リハビリテーション病院、熊本セントラル病院、菊陽台病院）

圏域には自治体病院はなく、圏域及び近隣市町である合志市・大津町・菊陽町において二次救急に対応しています。平成 26 年度においては、65.4%が圏域内病院での対応を行っています。

単位：人

	H23	H24	H25	H26
菊池市	8,043	7,575	7,513	7,858
総計	12,056	11,975	12,101	12,009

資料：健康推進課

○菊池市内医療機関診療所（36 医療機関）

産科・婦人科は菊池地域のみとなっており、小児科については、菊池地域と泗水地域の 2 地域にあるのみとなっています。

地区	医療機関	診療科目
菊池地域	病院 4 医療機関	内科、代謝内分泌内科、腎臓内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、外科、胃腸科、脳神経外科、形成外科、整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、泌尿器科、性病科、肛門科、放射線科、麻酔科、小児科、皮膚科、精神科、心療内科
	診療所 22 医療機関	内科、腎臓内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、外科、胃腸科、整形外科、リハビリテーション科、泌尿器科、肛門科、放射線科、麻酔科、乳腺外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、アレルギー科、小児科、産科、婦人科
七城地域	診療所 2 医療機関	内科、循環器科、外科
旭志地域	診療所 1 医療機関	内科、循環器科、神経内科
泗水地域	病院 1 医療機関	外科、内科、胃腸科、大腸肛門科、循環器科、整形外科、リハビリテーション科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科
	診療所 6 医療機関	内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、胃腸科、放射線科、眼科

資料：健康推進課

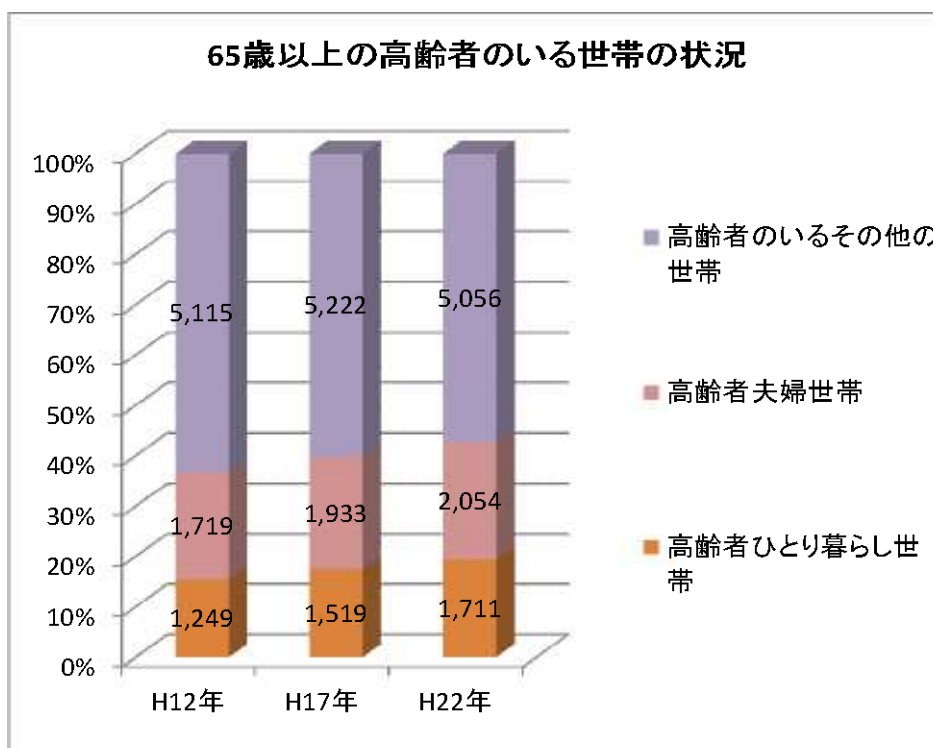
【福祉】

○高齢者世帯の推移

高齢者世帯の推移をみると、平成12年から世帯総数に占める65歳以上の高齢者のいる世帯は5割を超えています。世帯構成から見ると、高齢者ひとり暮らしの世帯と高齢者夫婦世帯が増加しています。

		H12年	H17年	H22年
世帯総数	世帯数	15,868	16,452	16,654
	増加率		3.68	1.23
65歳以上の高齢者のいる世帯	世帯数	8,083	8,674	8,821
	増加率		7.31	1.69
	割合	50.94	52.72	52.97
ひとり暮らしの世帯	世帯数	1,249	1,519	1,711
	増加率		21.62	12.64
高齢者夫婦世帯	世帯数	1,719	1,933	2,054
	増加率		12.45	6.26
その他の世帯	世帯数	5,115	5,222	5,056
	増加率		2.09	△ 3.18

資料：国勢調査



○要介護・要支援認定者数の推移：第1号被保険者（65歳以上）

認定者数は、平成22年4月から平成27年7月にかけて増加率17%となっています。このうち軽度の認定者数が増えています。

単位：人

	H22.4月	H23.4月	H24.4月	H25.4月	H26.4月	H27.4月
要支援1	231	254	269	279	299	267
要支援2	334	359	333	327	374	396
要支援の計	565	613	602	606	673	663
要介護1	529	498	575	599	601	618
要介護2	420	505	505	436	492	551
要介護3	379	361	384	389	420	429
要介護4	384	422	430	393	455	498
要介護5	328	309	301	295	291	296
要介護の計	2,040	2,095	2,195	2,112	2,259	2,392
合計	2,605	2,708	2,797	2,718	2,932	3,055

資料：高齢支援課

○障がい者手帳 手帳所持者数の推移

身体障がい者手帳所持者数は、ほぼ横ばいの状況ですが、平成21年度に比較し平成26年度の状況は、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳所持者数は増加傾向となっています。

各年度末現在 単位：人

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
身体障がい者手帳	2,562	2,591	2,577	2,580	2,567	2,532
療育手帳	362	373	393	403	423	436
精神障がい者保健福祉手帳	278	303	384	392	340	352
計	3,202	3,267	3,354	3,375	3,330	3,320

資料：福祉課

○地域子育て支援拠点事業（つどいの広場）

公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、子育て中の親子の交流・育児相談等を実施し、育児不安等を解消するための事業です。

総数でみた利用者数は、ほぼ横ばいの状況です。

<利用者数等の推移>

	単位	H21	H22	H23	H24	H25	H26
ひろば型	人／月	857	725	784	784	785	954
	箇所	3	3	3	3	3	3
センター型	人／月	613	637	541	552	484	490
	箇所	3	3	3	3	3	3
総数	人／月	1,470	1,362	1,325	1,336	1,269	1,444
	箇所	6	6	6	6	6	6

資料：子育て支援課

○ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て家庭を対象に、育児の支援をお願いしたい人（依頼会員）と、育児の援助を行いたい人（提供会員）との「相互援助活動」に関する連絡・調整を行う事業です。

提供会員は減少しておりますが、依頼会員の増加に伴い、活動件数は増えています。

<会員数の推移>

	単位	H21	H22	H23	H24	H25	H26
提供会員	人	124	116	135	145	128	102
依頼会員	人	182	185	204	226	214	283
活動件数	件／年	329	315	264	232	302	363

資料：子育て支援課

○病児・病後児保育事業

児童が発熱等の急な病気となった場合、病院や保育所等に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育を提供する事業です。

過去2年間の利用者は180名程度となっています。

<利用者数等の推移>

	単位	H21	H22	H23	H24	H25	H26
実施箇所数	箇所	—	—	—	1	1	1
定員数	人／日	—	—	—	3	3	3
延べ利用日数	人日／年	—	—	—	57	180	189

資料：子育て支援課

○放課後児童健全育成事業

昼間就労等により保護者が家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び及び生活の場を与えて、子どもたちの健全育成を図る事業です。

小学校の統廃合により実施箇所数は少なくなっておりますが、利用者数は横ばいとなっております。

<利用者数等の推移>

	単位	H21	H22	H23	H24	H25	H26
小学校数	箇所	14	14	14	14	10	10
実施箇所数	箇所	13	13	13	13	12	11
利用実人数	人／年	456	491	496	464	457	453

資料：子育て支援課

【教育】

○図書館利用状況の推移

平成 22 年度に比べ、利用者数は減少傾向です。泗水地域における平成 24 年度の大幅な減少は、大雨被害による休館が影響しています。

単位：人

	H22	H23	H24	H25	H26
菊池地域	8,664	8,333	9,386	9,065	8,470
七城地域	3,880	2,221	2,819	2,820	2,353
旭志地域	1,917	2,151	1,202	1,675	2,049
泗水地域	27,461	25,503	17,665	24,284	22,657
合計	41,922	38,208	31,072	37,844	35,529

資料：生涯学習課

○図書館貸出状況の推移

本の貸出冊数は概ね横ばい状況ですが、旭志地域については平成 22 年度に比べ 3 倍を超えている状況です。

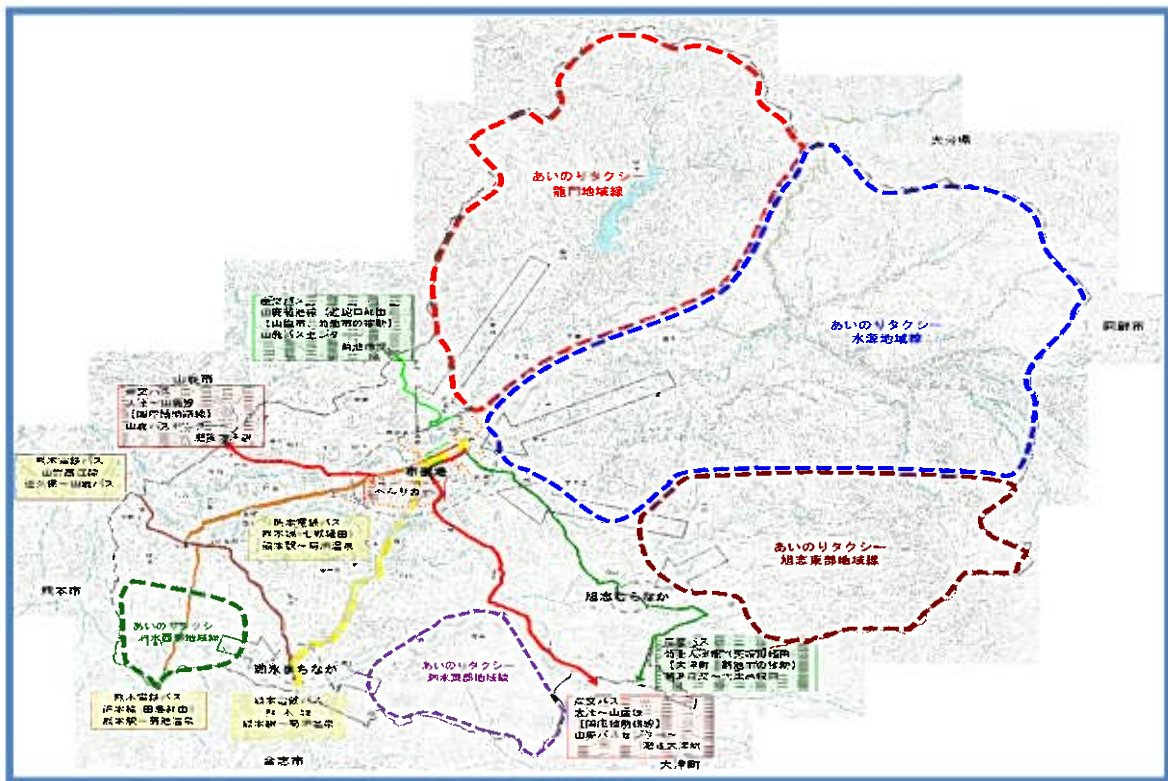
単位：冊

	H22	H23	H24	H25	H26
菊池地域	31,007	37,599	44,201	41,842	39,560
七城地域	9,441	8,495	13,438	13,148	10,462
旭志地域	2,797	3,287	4,749	6,636	8,583
泗水地域	119,033	118,797	82,410	116,712	109,368
合計	162,278	168,178	144,798	178,338	167,973

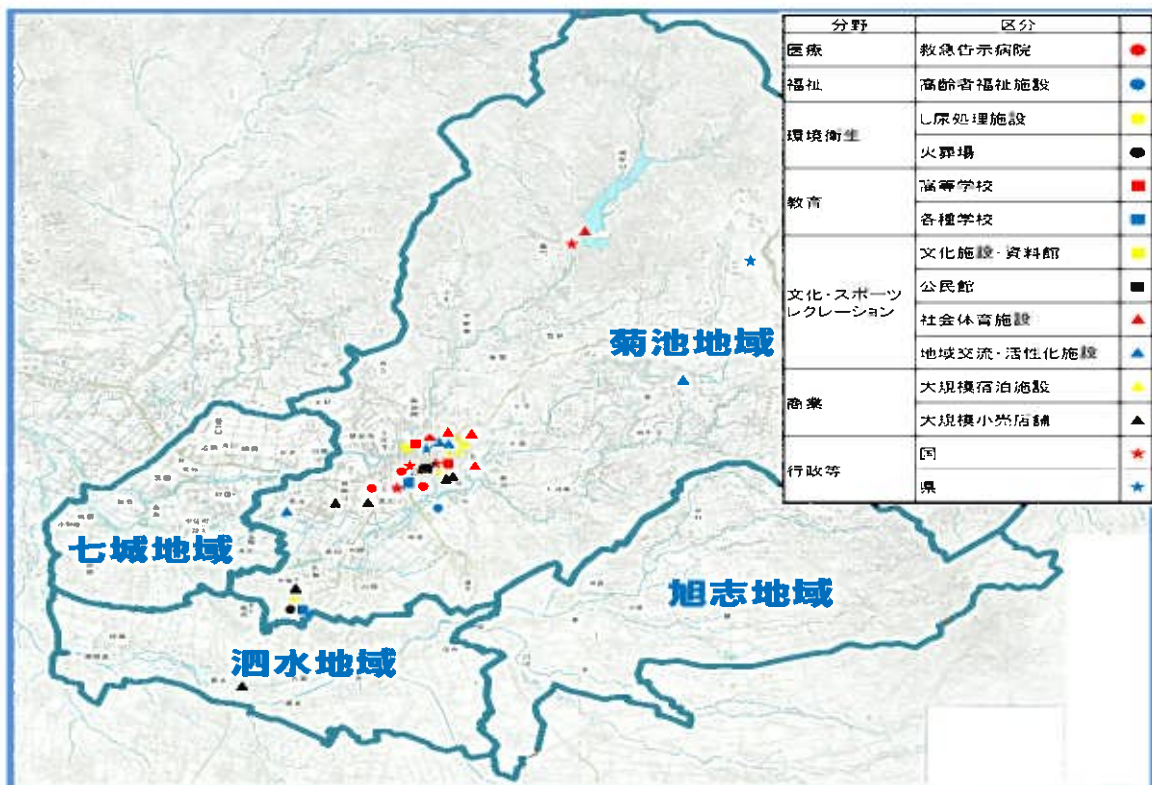
資料：生涯学習課

【都市基盤】

○交通体系図



○都市機能の集積状況（中心市宣言に記載された主な施設の状況）



【産業】

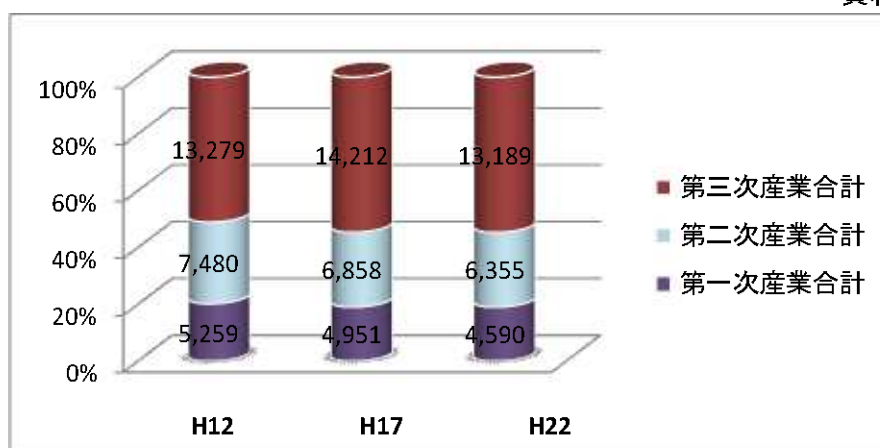
○産業別構造の推移

第一次・第二次産業の就業者数・構成比は、減少傾向にある一方で、製造業や農業の就業者数・構成比は各年とも最上位を占めています。

第三次産業の構成比は増加傾向にありますが、就業者数で見ると減少傾向となっています。

分類	H12		H17		H22	
	就業者数	構成比	就業者数	構成比	就業者数	構成比
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
農業	5,132	19.70	4,860	18.58	4,467	18.47
林業	121	0.46	91	0.35	121	0.50
漁業	6	0.02	0	0.00	2	0.01
第一次産業合計	5,259	20.18	4,951	18.92	4,590	18.98
鉱業	0	0.00	9	0.03	2	0.01
建設業	2,459	9.44	1,944	7.43	1,782	7.37
製造業	5,021	19.27	4,905	18.75	4,571	18.90
第二次産業合計	7,480	28.71	6,858	26.21	6,355	26.27
電気・ガス・水道	40	0.15	36	0.14	35	0.14
情報通信業	157	0.60	144	0.55	132	0.55
運輸・郵便業	961	3.69	1,026	3.92	1,008	4.17
卸売・小売業	3,474	13.33	3,393	12.97	3,082	12.74
金融・保険業	306	1.17	279	1.07	274	1.13
不動産・物品賃貸業	56	0.21	135	0.52	153	0.63
学術・技術サービス		0.00	234	0.89	327	1.35
飲食店・宿泊業	1,183	4.54	1,323	5.06	1,179	4.87
生活関連サービス		0.00	964	3.68	885	3.66
医療・福祉	2,373	9.11	2,565	9.80	3,049	12.61
教育・学習支援	916	3.52	972	3.72	850	3.51
複合サービス	501	1.92	450	1.72	349	1.44
サービス業	2,318	8.90	1,737	6.64	1,071	4.43
公務	994	3.82	954	3.65	795	3.29
第三次産業合計	13,279	50.97	14,212	54.32	13,189	54.53
分類不能の産業	37	0.14	141	0.54	53	0.22
総計	26,055	100.00	26,162	100.00	24,187	100.00

資料：国勢調査



○総農家数の推移

総農家戸数は、減少傾向にあります。専門農家戸数は微増しており、総農家数に占める割合も高くなっています。

センサス 年月日		総農家数			経営耕地面積 (ha)
		(戸)	専業農家(戸)	(%)	
H12.2.1	菊池	1,734	340	19.61	2,056
	七城	618	192	31.07	1,050
	旭志	533	156	29.27	972
	泗水	620	161	25.97	1,217
	計	3,505	849	24.22	5,295
H17.2.1	菊池	1,747	392	22.44	1,992
	七城	603	186	30.85	1,028
	旭志	535	153	28.60	936
	泗水	582	151	25.95	1,127
	計	3,467	882	25.44	5,083
H22.2.1	菊池	1,602	405	25.28	1,992
	七城	544	196	36.03	1,028
	旭志	498	143	28.71	936
	泗水	534	155	29.03	1,127
	計	3,178	899	28.29	5,083

資料：農林業センサス

(2) 圏域の課題

民間研究機関である「日本創成会議」の分科会が、平成26年5月にいわゆる「消滅可能性自治体リスト」を公表しました。

これが契機となり、政府においても急速に人口減少対策の機運が高まり、地方創生が最重要課題であるとして、人口減少の抑制や東京一極集中の是正に向け、国が今後5年間の総合戦略を策定することなどを規定した「まち・ひと・しごと創生法」が制定されました。

本圏域においても、圏域の現況で示しましたとおり、人口減少と同時に核家族化と単身世帯の増加から、少子高齢化は今後さらに進行していくものと予想されます。これは、地域コミュニティや地域経済にも大きく影響していくものと考えられます。

これらを踏まえて、三大都市圏への人口流出を抑制し、本圏域への人の流れをつくりだすための効果的な取り組みを行う必要があります。

産業面においては、市内の事業所や店舗、農業等の従事者数等は年々減少し、経営活動を取り巻く環境は急激な変化や競争の激化など一層厳しいものとなっています。そうした経済環境の変化に対応し本市の産業が持続的に発展するためには、多極・多様化する経営活動の支援やその環境を整備していくことが必要になっています。

安全で安心な生活を送れるまちになるためには、病院や開業医等が連携した地域医療体制の構築や、子どもからお年寄りまでが暮らしやすい地域福祉の充実、快適な住環境の整備、災害から身を守る防災・減災などの取り組みを充実させることは必要不可欠であり、生活機能の向上を図っていくことも重要です。

さらに、集落が点在している本市においては、地域間の連携を考慮した幹線・生活道路の整備が必要であると同時に、誰もが便利で利用しやすい地域公共交通の充実を図っていく必要があります。

本市には、豊かな自然・歴史・文化・温泉等の魅力ある資源があります。それらの資源を次世代に継承しながら、まちの魅力により磨きをかけ、市民がまちの魅力をより認識・再確認する取り組みや、外部へ情報発信する取り組みを強化していかなければなりません。

以上の取り組みを実現するためには、市民と行政がそれぞれの立場で役割を担い、責任を果たしながら協働と連携によって英知を結集するいわゆる「市民力」こそが最大の力であり、未来を担う人づくりを目指していく必要があります。

(3) 圏域の将来像

人口流出を抑制し、人の流れを創出していくためには、市民が「住み続けたい」と思える魅力ある地域をつくっていく必要があります。本市最上位計画である第2次総合計画における課題解決のための取り組みは、「生涯にわたって安心して生活できる住み心地の良いまち」「自然や生活の環境整備と防災体制の整備による安心・安全なまち」「開かれた行政運営と市民との協働による活力のあるまち」であり、本共生ビジョンと通じる概念であることから、本共生ビジョンにおいても「自然の恵みを守り、自然を活かして穏やかな発展を続けていく安心・安全の『癒しの里』きくち」として目指すこととします。

本圏域は、平成17年3月22日の旧菊池市、旧七城町、旧旭志村、旧泗水町による広域合併以前から、医療・福祉などにおいて広域的な取り組みを行っており、一体となった住民の生活文化圏が形成されてきました。

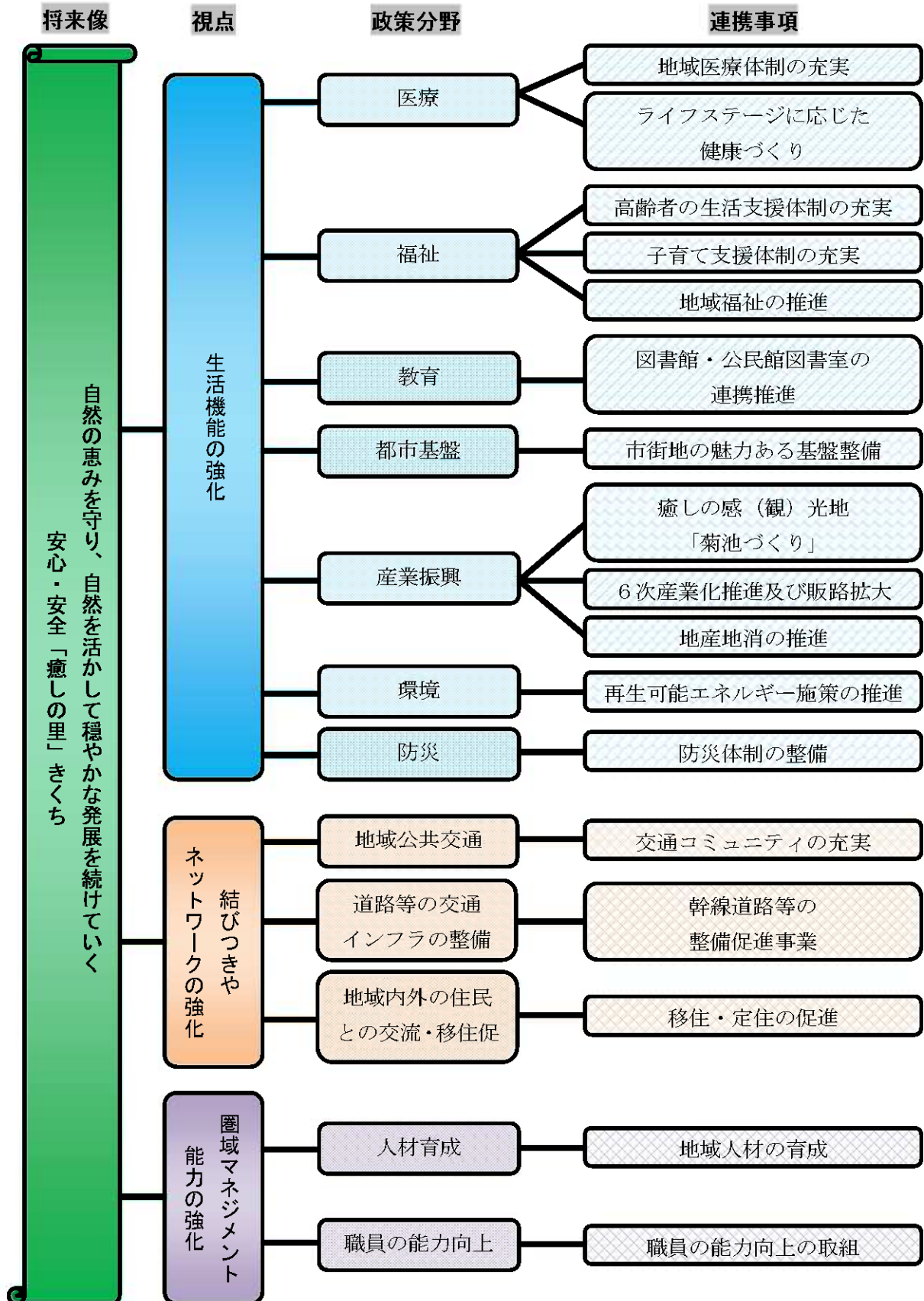
合併後は、旧4市町村の枠を超えた一体感の醸成と均衡ある発展を目指して、新たなまちづくりに取り組んできたところであり、今後においても相互に役割を分担し、同時に有機的に連携することによって、地域に「定住」するために必要な諸機能を確保し、「自立」するための経済基盤を培い、圏域全体としての魅力を高めていく必要があります。

そのためには、豊かな自然、文化、多様なライフスタイルを有する地域特性と、農林畜産業をはじめとする産業が盛んな地として地域活力の創出を図りながら圏域全体の一体感の醸成と市民と行政の協働による様々な取り組みの推進、さらには、新たな成長戦略の展開や農林畜産業の振興、地域文化を活かした観光産業の振興などを図ることで、圏域全体の均衡ある発展をめざすものです。

3. 定住自立圏共生ビジョンの期間

平成28年度から平成32年度までの5年間とします。ただし、毎年度所要の変更を必要に応じて行うものとします。

4. 定住自立圏形成方針に基づく共生ビジョンの体系



5 定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的取組

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

A 医療

【形成方針】

ア 地域医療体制の充実

① 取組内容

休日や夜間における救急患者の診療確保や高度な救急医療を必要とする重症患者の診療を確保するために、在宅当番・病院群輪番制の体制整備を行う。併せて、救急医療の情報提供、熊本県小児救急電話相談事業の周知等を行う。

② 菊池地域の役割

県が指定した災害拠点病院や病院群輪番制の救急医療機関、菊池郡市医師会立病院を中核として、圏域内の病院及び診療所との連携により、災害時の対応や高度な救急医療を総合的に提供する。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

病院及び診療所を地域の拠点として、災害拠点病院や病院群輪番制の救急医療機関、菊池郡市医師会立病院との連携により、各地域において必要な医療を提供する。

【具体的な事業】

事業名	病院群輪番制病院運営事業			実施地域	全地域	
事業概要	休日及び夜間における地域住民の救急医療体制を確保するために、「輪番制病院」により救急患者の診療を行う。菊池郡市医師会立病院、菊池中央病院、川口病院、熊本リハビリテーション病院、岸病院、熊本再春荘病院、熊本セントラル病院、菊陽台病院の8医療機関で実施。					
期待される効果	休日や夜間における重症救急患者に対応する第二次救急医療の診療を受け持つため、重度な症状の治療ができるとともに、圏域住民の安心した生活に資することができる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	2,951	2,951	2,951	2,951	2,951	14,755
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	小児救急医療対策事業			実施地域	全地域	
事業概要	小児救急電話相談(#8000番)の周知や乳幼児健診において、子どもの病気や手当てのしかた等について正しい知識を提供することにより子育てを支援する。					
期待される効果	症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院などのアドバイスがうけられる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	42					42
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	在宅当番医制運営事業経費			実施地域	全地域	
事業概要	地域住民の休日の急病に関する診療体制を確保するため当番制による診療の運営を菊池郡市医師会に委託して実施する。 1日の診療科を小児科・内科・外科・その他の4科で実施。 ※菊池郡内2市2町の人口比率により算定した額を4市町で負担。					
期待される効果	休日における初期診療体制確保によって、地域住民の安全性と安心感の向上が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	1,262	1,262	1,262	1,262	1,262	6,310
国県補助事業等の名称、補助率等						

【形成方針】

イ ライフステージに応じた健康づくり

① 取組内容

子どもから高齢者までの各ライフステージに応じた健康づくりや生活習慣病予防と重症化予防のために、健康な生活を送るための習慣づくりを関係機関と連携し取り組む。

安心して子どもを生み育てるために、乳幼児健診が保護者にとって子どもの発育・発達を確認できる場及び将来の生活習慣病予防に視点をあいた子育てについて学ぶ場となるように、正しい情報の提供と充実を図る。併せて、子どもの頃から正しい食習慣を身に付けることができるよう保護者等への食事指導や幼稚園・保育園・小中学校での食育講座をはじめとした食育の推進を行う。

また、生活習慣病の早期発見・早期治療と、重症化予防に向けて、関係機関と連携しながら健診が受けやすい体制の整備と健診後の指導体制の充実を図る。併せて、市民自らが健康づくりに取り組めるように、運動する場の整備や活動グループのネットワーク化への支援を行っていく。

② 菊池地域の役割

事業の全体調整を図るとともに、関係機関と連携し、各種健診の実施により、疾病の早期発見・早期治療を促進する。また、介護予防事業などのライフステージに応じた健康づくりシステムを構築する。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

菊池地域及び関係機関と連携し、各種健診による疾病の早期発見・早期治療を促進する。また、地域の健康課題に応じた健康づくり事業を実施する。

【具体的な事業】

事業名	健康づくり推進事業			実施地域	全地域	
事業概要	健康寿命の延伸、健康格差の縮小を図るため、生活習慣病の発症予防と重症化予防を、健診データに基づき、健康相談、教育、訪問等の保健事業を実施。また、住民参画による健康づくりを推進するため健康づくり推進協議会において協議や、健康増進計画の進捗管理を行う。					
期待される効果	健診受診率を高め、健診結果から市民自身が体の変化、メカニズムを知り、自分にあった生活改善方法を図り、継続することで、生活習慣病の発症や「脳血管疾患」「虚血性心臓病」「腎不全」などの発症を減少させる					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	1,713	1,713	1,713	1,713	1,713	8,565
国県補助事業等の名称、補助率等	健康増進事業補助金 対象事業のみ:補助率2/3					

事業名	地域食生活事業			実施地域	全地域	
事業概要	生活習慣病を予防し、健やかな生活を守るために、菊池市食育推進計画に基づき、健康教育の実施や、関係機関と連携を図りながら、健康的な生活習慣の定着を図る。地域への普及啓発活動をする「食生活改善推進員協議会」の育成・支援を行う。					
期待される効果	市民が食と健康について正しい知識と食習慣を身につけ、健全な食生活を実践できる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	1,456	1,456	1,456	1,456	1,456	7,280
国県補助事業等の名称、補助率等	健康増進事業補助金 対象事業のみ:補助率 2/3					



事業名	歯科保健事業			実施地域	全地域	
事業概要	ライフステージに応じた歯の健康づくりを推進するために、母親学級や乳幼児健診、保育園幼稚園、小中学校等での健康教育や保育園・幼稚園・小中学校でのフッ化物洗口事業、歯周疾患健診を実施。					
期待される効果	幼児・小中学生のむし歯保有率の減少をはじめ、ライフステージに応じた歯の健康づくりを推進することにより、口腔及び体の健康の保持・増進が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	8,045	8,045	8,045	8,045	8,045	40,225
国県補助事業等の名称、補助率等	むし歯予防対策事業費補助金(フッ素洗口事業のみ)					



事業名	各種検診事業			実施地域	全地域	
事業概要	生活習慣病健診、肝炎ウイルス検査や各種がん検診(胃がん検診・大腸がん検診(検便・内視鏡)・肺がん検診、腹部超音波検診、子宮頸がん検診、乳がん検診(超音波・マンモグラフィ、結核検診の実施。					
期待される効果	生活習慣病の予防や、疾病の早期発見・早期治療により、市民の健康づくりを推進するとともに医療費抑制が期待できる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	60,278	60,278	60,278	60,278	60,278	301,390
国県補助事業等の名称、補助率等	健康増進事業補助金 対象事業のみ:補助率 2/3 感染症予防事業等補助金(がん検診推進事業費補助金) 対象事業のみ:定額					

事業名	母子保健事業			実施地域	全域	
事業概要	健やかな子どもを産み育てるために、母子手帳の交付、乳幼児健診や育児教室、健康・育児相談や家庭訪問等を実施する。					
期待される効果	各乳幼児健診、相談・教育等の実施により、正しい知識を提供するとともに、必要な指導をおこなうことで、母子の健康保持及び増進が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	53,376	53,376	53,376	53,376	53,376	266,880
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	国民健康保険特定健康診査事業			実施地域	全地域 (国保被保険者40才以上74歳まで)	
事業概要	40歳以上の被保険者を対象に、特定健診・特定保健指導を実施するもの。本市においては、集団健診と個別健診で行っている。 需用費(消耗品費)・役務費(通信運搬費・手数料) 委託料(電算処理等委託料・特定健診等委託料) 集団健診を菊池養生園、個別健診を菊池市内21医療機関に委託し、特定健診を実施する。また、健診結果を階層化し、動機付け支援、積極的支援の該当者を対象に保健指導を実施する					
期待される効果	特定健診・特定保健指導の実施により、圏域住民の健康増進と疾病の予防を図るとともに、疾病の早期発見、早期治療が可能となり、市民の健康を維持する。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	26,652	26,652	26,652	26,652	26,652	133,260
国県補助事業等の名称、補助率等	国県から各1/3の補助あり。					

事業名	後期高齢者健康審査事業			実施地域	全地域 (市民:75歳以上)	
事業概要	後期高齢者健康診査の実施。集団健診(養生園)及び個別健診(市内22医療機関)にて実施。健診内容は、県内統一の項目。後期高齢者の生活習慣病の早期発見のため健康診査を行う。菊池養生園で複合健診と菊池市内の病院での個別健診で実施。					
期待される効果	生活習慣病の早期発見により、適切に医療につなげていくことができる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	7,847	7,847	7,847	7,847	7,847	39,235
国県補助事業等の名称、補助率等	後期高齢者医療広域連合より支出					



B 福祉

【形成方針】

ア 高齢者の生活支援体制の充実

① 取組内容

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう介護(在宅)サービスの充実強化、医療との連携、介護予防の推進、見守りや買い物、配食などの生活支援サービスの確保など地域包括ケアの視点に立った取り組みを推進していく。
また、元気な高齢者をはじめ地域住民が支える側として参加できる、各公民館等でのふれあいデイサービスや語らいの場などの「適かよ」の場を充実させていく。
さらに、地域包括支援センターの機能を強化するとともに、地域との連携を深め、高齢者に係わる様々な生活課題の迅速な把握と適切な支援を行っていく。

② 菊池地域の役割

地域包括支援センターを中心として、高齢者福祉サービスに関する総合相談や介護予防の推進、生活支援体制の整備を行う。
また、地域に密着した介護サービスの基盤整備を推進するとともに、保健、医療、福祉及び介護のネットワーク構築により、地域包括ケア体制の充実を図る。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

地域包括支援センターをはじめとする関係機関と連携しながら、保健、医療、福祉及び介護に関する相談に対応し情報提供を行う。また、一人暮らし高齢者等が孤立することなく住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の支えあいや見守り体制を整えていく。

【具体的な事業】

事業名	介護予防・生活支援サービス事業			実施地域	全地域	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者等の多様な生活支援のニーズに対応するために、介護予防訪問介護等のサービスに加え、住民主体の支援等も含め、多様なサービスにより支援する。～訪問型・通所型・その他の生活支援サービス、介護予防ケアマネジメント ・住民運営の通いの場を充実させるとともに、リハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取組を推進する。～一般介護予防事業 					
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者に対する介護保険サービスの通所介護・訪問介護について、市が行う新しい総合事業に移行する。現行のサービス水準を落とさずに、住民主体の支援等も含め、多様なサービスや介護予防教室等を実施することにより、高齢者の自立を促進していく。 ・住民主体の介護予防活動の支援を行うとともに、要介護状態になっても高齢者が生きがい・役割をもって生活できる地域の実現を目指す。 					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	98,666	132,666	132,666	132,666	132,666	629,330
国県補助事業等の名称、補助率等	地域支援事業交付金～国:25.0%、県:12.5%、 その他～第1号保険料:22.0%、第2号保険料:28.0%、一般会計繰入金:12.5%					

事業名	包括的支援事業・任意事業			実施地域	全地域	
事業概要	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう地域包括支援センターにおいて様々な相談に対応し、高齢者の権利擁護や認知症の早期発見・早期治療に向けた体制を整える。また、高齢者の生活支援等サービスの体制整備を推進していくためのコーディネーターを配置する。さらに在宅医療と介護を一体的に提供するために、居宅に関する医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進する。					
期待される効果	地域の特性を踏まえサロン等の充実や支え合い体制づくりが進み、高齢者が地域で安心して暮らせる。 また、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	25,976	25,976	25,976	25,976	25,976	129,880
国県補助事業等の名称、補助率等	地域支援事業交付金～国:39.0%、県:19.5%、 その他～第1号保険料:22.0%、一般会計繰入金:19.5%					

【形成方針】

イ 子育て支援体制の充実

① 取組内容

安心して子どもを産み育てるための環境づくりとして、子育てへの負担感の緩和を図り、育児相談が気軽にできる「つどいの広場」などの地域子育て支援拠点の整備や、保育所等の待機児童ゼロの維持に努める。

更に、病児・病後児保育事業、相互援助により育児支援を行うファミリーサポートセンター事業、保育所等における延長保育・一時保育事業、小学校放課後等において安心して預けることができる放課後児童健全育成事業を行うことで、育児と仕事の両立支援を行う。

また、少子化対策として「すくすく子宝祝金」事業により、第3子以降の児童の出産を奨励する。

② 菊池地域の役割

保育機能の充実や計画的な保育環境の整備、子育て負担軽減施策について、総合的な推進機能を担うとともに、各種子育て支援事業の情報発信(子育て応援ガイドの充実)及びPRなど、圏域全体の子育てネットワークの中心的な役割を担う。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

地域の子育て支援センター機能を充実し、子育てを支援する関係団体と連携を図りながら、地域の特色を活かした子育て支援体制を整備する。また、子育てに関する制度や情報を共有し、その利用を促進する。

【具体的な事業】

事業名	子ども・子育て支援事業			実施地域	全地域	
事業概要	仕事と家庭の両立及び地域における子育てを支援する。 ①地域子育て支援拠点事業 乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場を設置し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。 ②病児・病後児保育事業 保護者が就労している場合において、委託保育所で病気の児童を一時的に保育する。 ③ファミリーサポートセンター事業 児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動。 ④延長保育事業 保育認定を受けた子どもについて、認定こども園、保育所において開所時間を超えて保育を実施する。 ⑤一時保育事業 一時的に保育が困難になった場合に、保育所等において子どもを一時的に預かる。 ⑥放課後児童健全育成事業 主に小学校低学年を対象として、昼間保護者がいない家庭の児童の安全な活動の場及び生活の場を与えて健全な育成を図る。					
期待される効果	子育てに対する不安感等の緩和が図られるとともに、安心して子育てができる環境を提供することで、地域での子育ての充実が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	134,983	134,983	134,983	134,983	134,983	674,915
国県補助事業等の名称、補助率等	子ども・子育て支援交付金(国1/3、県1/3)					

事業名	すくすく子宝祝金事業			実施地域	全地域	
事業概要	少子化対策として第3子以降の児童の出産を奨励する。					
期待される効果	多子世帯の支援、児童の健やかな育成が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	11,400	11,400	11,400	11,400	11,400	57,000
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					

【形成方針】

ウ 地域福祉の推進

① 取組内容

地域での支え合いを進め、誰もが安心・安全に充実して暮らせるように、社会福祉関係団体と連携・協力しながら、福祉座談会開催等による市民の地域福祉活動に対する意識啓発や、サロン活動等の地域における市民主体の福祉活動の活性化による地域福祉の推進および災害時における避難行動要支援者支援体制の構築に取り組む。

② 菊池地域の役割

行政機関、社会福祉協議会及び福祉関連事業所、各種団体、地域住民との連携・協働により、菊池地域及び圏域における地域福祉に取り組んでいく体制の構築と、圏域全体における災害時の避難行動要支援者支援ネットワーク化を図る。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

菊池地域と連携・協力の中で見守り・支え合い活動を推進し、地域福祉に取り組んでいく体制の構築と災害時における避難行動要支援者情報の共有化を図り、避難支援の充実を図る。

【具体的な事業】

事業名	地域福祉推進事業			実施地域	全地域	
事業概要	菊池市社会福祉協議会を委託事業者として、住民参加型まちづくりの普及啓発や地域福祉活動を活性化する団体の育成及び関係機関との調整を行う。					
期待される効果	身近な地域において、住民相互の支え合い活動を推進し、地域において支援を必要とする人々に対し、見守り、声かけをはじめとする福祉活動の活性化が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
国県補助事業等の名称、補助率等	地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業補助金(国1/2)					

事業名	地域福祉推進支援事業			実施地域	全地域	
事業概要	菊池市社会福祉協議会が行う地域福祉活動に対して補助を行うことにより、地区社協やモデル地区の継続支援や、サロン活動等の取り組みをはじめようとする地域の掘り起こし・支援を行う。					
期待される効果	各地域での地域福祉活動が円滑に展開・発展していくとともに、活動に取り組んでいない地域や地区へ地域福祉に対する意識が普及することにより、市全域の地域福祉活動の質の向上が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	3,663	3,663	3,663	3,663	3,663	18,315
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	緊急医療情報キット(命のバトン)交付事業			実施地域	全地域	
事業概要	緊急医療情報キット(命のバトン)の交付の推進を図り、救急活動や救助活動の支援を行う。交付を受けた者を避難行動要支援者名簿に登録し、名簿情報を民生委員等の支援者に提供することにより、災害発生時等における円滑な避難支援を図る。					
期待される効果	要支援者の安全、安心確保及び地域における見守り活動の充実が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)						0
国県補助事業等の名称、補助率等						

C 教育

【形成方針】

ア 図書館・公民館図書室の連携推進

① 取組内容

中央公民館(中央図書室を含む)の老朽化により新たに建設する複合施設である生涯学習センター(1階図書館・2階公民館、平成29年開館)の図書館を仮称:中央図書館(本館)と位置づけ、既設の図書館と各地区公民館図書室の中核を担うべく、図書資料、地域資料、歴史資料の収集・保存、図書館システムでの予約、貸出、返却が行える図書の配送システムを構築する。

図書館資料の活用を図るため生涯学習センター2階の仮称:中央公民館の事業と連携・連動し、地域課題の解決に向けた支援を図る。

幼稚園・保育園・小中学校をはじめ、介護福祉施設等への団体貸出の拡充を図り、市全域での読書活動を推進するとともに、読み聞かせボランティアの地域間交流を進めることで人材の育成を図る。

② 菊池地域の役割

生涯学習センターの中央図書館は、中核を担う図書館として、古文書等を含めた資料の収集・保存、レファレンスサービスの拡充、地域課題の解決に向けた支援、情報発信、既設の図書館、公民館図書室の支援、読み聞かせボランティア団体の交流・育成事業を行う。

各地域の自治公民館をはじめ、幼稚園、保育園、小中学校、介護福祉施設等への団体貸出、配本サービスの中核を担う。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

泗水図書館、七城公民館図書室、旭志公民館図書室は地域拠点として、利用者ニーズを把握しながら図書の充実に努め、図書館システムでの貸出、返却の配送拠点として利用者向上を図る。

生涯学習センター中央図書館と連携し、各地域の幼稚園・保育園・小中学校、介護福祉施設等への団体貸出の拡充を図り、読書活動を推進する。

【具体的な事業】

事業名	図書館・公民館図書室連携推進事業			実施地域	全地域	
事業概要	平成29年10月、生涯学習センター1階の中央図書館の開館を予定している。開館から各地区の拠点となる図書館、公民館図書室の統一したシステム運用となり、本館、分館との図書の配送、幼保育園、小中学校、介護施設等に団体貸出、配本サービスを実施し、利用の促進を図る。 2階中央公民館と連携して地域課題解決に向けた支援、読み聞かせボランティア等を育成する講座などの充実を図る。					
期待される効果	中央図書館、分館、地域拠点となる公民館図書室との図書配送をはじめ、幼保育園、小中学校、福祉介護施設等への団体貸出や配本による、アウトリーチサービスの充実が図れる。 中央図書館は、2階中央公民館および各公民館と連携して地域課題の解決に向けた学習や講座、読み聞かせボランティアの交流会や養成講座を実施することにより、生涯学習の拡充や交流が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	20,589	2,416	2,416	2,416	2,416	30,253
国県補助事業等の名称、補助率等						



D 都市基盤

【形成方針】

ア 市街地の魅力ある基盤整備

① 取組内容

多核連携型集約都市の実現を目指すため、各都市機能施設の利便性を高めながら暮らしやすい生活環境の創出を図る。
また、拡散した都市機能を集約させ、生活圏の再構築を図るため、中心地と近隣地域相互の交通ネットワーク整備や情報発信基地の活用などにより、利便性の向上を図りながら、連携されたコンパクトで快適な市街地形成を推進する。

② 菊池地域の役割

緑豊かな癒しの空間づくりを推進し、温泉街・商店街・菊池公園等と接する市民広場の魅力を高め、観光客の増加を目指すとともに市民の憩いの場を創出する。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

都市機能の拠点集約を目指し、自然豊かな農村景観を保全・活用し、魅力的な居住空間の整備による活力ある地域拠点を形成する。

【具体的な事業】

事業名	景観計画策定事業			実施地域	全地域	
事業概要	本市の持つ優れた自然景観や歴史・文化景観、街並み景観を本市の財産として活かすために、景観形成の基本的な方針を定め良好な景観の保全・活用・育成を図ることを目的として、景観まちづくりの指針となる「菊池市景観計画」を策定する。					
期待される効果	本市の良好な景観形成の推進が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	9,072					
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	立地適正化計画策定事業			実施地域	全地域	
事業概要	行政と住民や民間事業者が一体となってコンパクトなまちづくりを進めるため都市全体の観点から、居住機能や医療・介護・教育文化等の都市機能の立地、公共交通の充実に関する包括的なマスタープランである「菊池市立地適正化計画」の策定を行う。					
期待される効果	地域特性を生かした都市機能の集約の推進により圏域全体の連携強化の実現につながる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	10,368					10,368
国県補助事業等の名称、補助率等	集約都市形成支援事業(コンパクトシティ形成支援事業)補助金 補助率50%					

事業名	都市計画マスタープラン策定事業			実施地域	全地域	
事業概要	人口や人や物の動き、土地利用の仕方、公共施設の整備などについて、将来のまちをどのようにしていきたいかを定める都市計画マスタープランを策定する。					
期待される効果	健康で文化的な生活や機能的な産業活動が可能なまちづくりが図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)		2,400	6,000			8,400
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	森の中のまちプロジェクト事業			実施地域	全地域	
事業概要	隈府地区の中心市街地・温泉街は、旅館・商店・飲食店等が隣接しているが近年、店舗住宅等が空き地となり低迷した雰囲気のある街となっている。中心市街地、温泉街等の空き地に植樹、植栽をおこない市民や観光客の寄り合う憩いの場所づくりを進め、「癒しの空間」としての森の中のまちを創造する。					
期待される効果	隈府地区の中心市街地・温泉街の空き地に植樹、植栽を行い、市民・観光客の寄り合う場所づくりを進める。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	5,502	5,000	5,000	5,000	5,000	25,502
国県補助事業等の名称、補助率等	社会資本整備総合交付金(リノベーション事業)補助率50%					

事業名	菊池公園展望所整備事業			実施地域	菊池地域	
事業概要	菊池公園は、市民の安らぎの空間として、また、スポーツ、レクリエーションの場としての機能はもちろん観光振興にも寄与することを目的として市民及び観光客の寄り合う憩いの場として展望所を整備する。					
期待される効果	新たな観光資源としての活用が期待できるとともに、市民の憩いの場及び都市環境に資する効果が得られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	38,771	5,000				43,771
国県補助事業等の名称、補助率等	社会資本整備総合交付金(都市公園等事業・リノベーション事業)補助率50%					

事業名	市民広場再整備事業			実施地域	菊池地域	
事業概要	人と人(住む人、訪れる人)との交流、菊池の食(農産物)や文化との交流、また菊池の情報発信基地として、その機能を強化し賑わいを高めるために市民広場の再整備を行う。					
期待される効果	観光機能や交通アクセス等の利便性を向上させるとともに、温泉街や商店街への回遊性を高める拠点として整備することによって、中心市街地の活性化が期待できる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	58,000	206,000	452,000			716,000
国県補助事業等の名称、補助率等	社会資本整備総合交付金(都市公園等事業・リノベーション事業)補助率50%					

事業名	鴨川公園整備事業			実施地域	七城地域	
事業概要	七城地域の各観光拠点の集客力向上と市民の癒しの空間の形成を図るため、鴨川河畔公園の整備を行う。					
期待される効果	周辺施設と一体的に整備することで交流人口の増加による賑わいの創出が期待できる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	40,000	50,000	50,000	31,000		171,000
国県補助事業等の名称、補助率等	社会資本整備総合交付金(都市公園等事業・リノベーション事業)補助率50%					

E 産業振興

【形成方針】

ア 癒しの感(観)光地「きくちづくり」

① 取組内容

本市観光のシンボルとなっている菊池渓谷に代表される豊かな自然、清らかな水、その豊かな自然の中で育まれた豊富な農林畜産物を観光素材として捉え、「観(み)る観光」から、「体験型の観光」プログラムを構築し、本市が持つ観光資源や農林畜産物のイメージアップを図る。

菊池温泉をはじめ、各地域に点在する温泉については、単なる入浴のみならず、健康プログラムの一つとして取り入れるなど、良質な温泉の幅広い活用を図っていく。

さらに、菊池一族の歴史・文化などに代表される歴史的な資源については、観光協会のボランティアガイドにより菊池神社を中心とした歴史散策で体感できるシステムを確立する。

② 菊池地域の役割

菊池観光のキーワードといえる「自然」「歴史」「温泉」の揃った、中心的な役割を果たす地域である。

郊外には、菊池のシンボルである菊池渓谷や、菊池川水系の井手をカヌーで下る九州唯一の大自然アトラクション「イデベンチャー」の体験など、かけがえのない自然や環境を活かした活動をメディアやSNSなど様々な媒体を活用した情報発信を行い、菊池のシンボルから日本のシンボルとして国内外への周知を図っていく。

街中(まちなか)においては、城下の風情ある町並みや、商店街と近接した温泉旅館街があり、宿泊施設関係者はもとより市民の「おもてなし」の心を醸成することにより、観光客と地域住民とのふれあいをより一層促し、菊池ファンの増加につなげる。

また、観光協会や商工会、旅館組合との連携による様々な事業の展開や各地域の物産館等と連携し、菊池ブランドの食材を積極的に活用する。

③ 七城地域の役割

温泉ドームやメロンドームを中心にリピーターの増加を目指すとともに、観光情報の発信や特産物である米やメロンの認知度向上を図る。

また、菊池川・迫間川河川敷に咲き誇るコスモスを堪能できる地域の一大イベントであるコスモスウォーク・まつりの集客増を図る。

④ 旭志地域の役割

「日本一のホテルの里」を目指し、河川の保護管理活動を行いながら、地域が一体となったホテルの育成活動を行う。

また、四季の里旭志の自主企画イベント開催をはじめ、道の駅旭志における旭志牛の認知度向上を図り集客増を目指す。

⑤ 泗水地域の役割

孔子公園を活用した孔子まつり等のイベントによる誘客や養生市場の名物である弁当の知名度アップを図る。

イチイガシ(泗水地域で一番の巨木)や菊池飛行場ミュージアムを取り入れたフットパスコースを整備し、自然学習や平和学習に活用する。

【具体的な事業】

事業名	菊池イメージアップ宣伝事業			実施地域	全地域	
事業概要	菊池渓谷に代表される豊かな自然、清らかな水、その水から生まれる安心・安全な農林畜産物など、豊かな観光資源の魅力を様々な媒体を活用した効果的な情報発信を行い、国内外への周知を図っていく。さらに、夫婦の手紙・絵手紙コンクールや観光レンタカープランの実施などにより、イメージアップと観光客の利便性向上を図る。					
期待される効果	本市の知名度を高め、観光客(宿泊客)数の増加による地域経済の活性化が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	9,229	9,229	9,229	9,229	9,229	46,145
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	菊池観光協会補助事業			実施地域	市内全域	
事業概要	体験型の観光プログラム等の開発や観光・歴史ボランティアガイド事業など着地型観光事業を行う(一社)菊池観光協会に対し、運営資金の補助及び運営に係る事務支援を実施し、観光客の増加による地域経済の活性化を図る。					
期待される効果	観光客(宿泊)数の増加と観光消費額の増加が期待できる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	10,340	10,340	10,340	10,340	10,340	51,700
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	イベント・祭り補助事業			実施地域	全地域	
事業概要	菊池、七城、旭志、泗水地区のそれぞれの地域の特色を活かしたイベントを実施する実行委員会に対し、事業費の補助及び運営に係る事務支援を行い、観光客の増加による地域経済の活性化を図る。					
期待される効果	観光客(宿泊)数の増加と観光消費額の増加に繋げる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	26,934	27,000	27,000	27,000	27,000	134,934
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	分譲中工業団地への企業誘致推進事業			実施地域	旭志地域 泗水地域	
事業概要	平成14年に分譲を開始し、これまで1社も立地していない田島工業団地へ企業誘致を促進し、早期完売を目指す。完売に向けた取組みとしては、新規及び既立地企業への企業訪問、各種展示会への出展、メディアやインターネットを活用したPR等を実施					
期待される効果	平成27年度中に林原・蘇崎工業団地を完売することができ、景気も上向き傾向にある。このチャンスを活かし、平成27年度及び平成28年度中に田島工業団地へまずは1社の企業誘致を目指す。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	82,548	4,500	4,500	4,500	4,500	100,548
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	市内空き物件等への企業誘致推進事業			実施地域	全地域	
事業概要	景気は上向き傾向にあるが、企業側としては初期投資を抑えたい傾向があるため、現在、空き物件への問合せが非常に多い。今年度も立地件数8件のうち3件は空き物件への進出である。今後は、県内不動産業との情報交換を密にし、菊池市内空き物件への進出を増加させる。					
期待される効果	県内不動産事業者からの情報収集を図り、空き物件の件数を確保し、IT関連企業等の進出につなげる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	0	0	0	0	0	0
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	小学校跡地及び中山間地域への企業誘致推進事業			実施地域	菊池地域	
事業概要	IT関連企業を中心とした企業誘致を推進し、小規模事業者や、大手IT関連企業の支社機能を積極的に誘致する。					
期待される効果	IT関連企業の誘致により、中山間地域の雇用の創出と活性化が期待できる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	0	0	0	0	0	0
国県補助事業等の名称、補助率等						

【形成方針】

イ 6次産業化推進及び販路拡大

① 取組内容

本市農林畜産物の安全・安心の栽培制度である「環境王国菊池農業生産基準」に基づき生産した商品を、市インターネットショップ(菊池まるごと市場)で販売強化することにより、地元食材の消費拡大による生産者所得の向上に向けた取り組みを推進する。
また、菊池米のブランド化のため、菊池市で生産されているお米を一同に集めた「菊池米食味コンクール」を実施することにより、市場及び消費者へのPRを行い、米の消費拡大と菊池ファン増加につなげることを目的とする。

② 菊池地域の役割

行政、JA菊池、さくち観光物産館、菓子組合、関係機関と連携し、6次産業化に向けた取り組み強化を図り、販売戦略を十分検討の上、計画的かつ重点的に情報発信や販売促進活動を行う。

また、地域の特産品である菊芋、ヤーコンについては、生産体制を確立し、新製品開発についても積極的に取り組む。

③ 七城地域の役割

行政、JA菊池、道の駅メロンドーム、(有)七城町銘柄米センターを中心として、米・メロン等の作物づくりを積極的に推進し、販売促進活動を行う。

また、財団法人日本穀物検定協会主催の米の食味コンクールにおいて、最高評価である特Aを受賞し続けている「七城の米」については、更なる良食味を追求し、他の地域を牽引する役割を担う。

④ 旭志地域の役割

行政、JA菊池、道の駅旭志を中心として、ホテルの里づくりを継続しつつ、特産品である畜産物はもとより良質堆肥の投入による作物づくりを積極的に推進し、「ホテル」を活かした販売促進活動を行う。

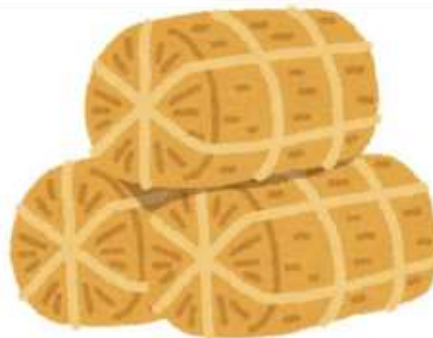
⑤ 泗水地域の役割

行政、JA菊池、道の駅泗水養生市場を中心として、特産品である酪農乳製品の開発や、赤大豆等の作物づくりを推進し、くまもとグリーン農業と環境王国菊池農業生産基準の生産制度を積極的に活用した販売促進活動を行う。

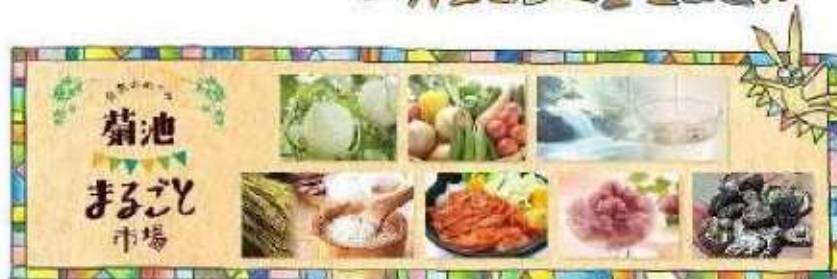
【具体的な事業】

事業名	ブランド推進事業(菊池米販路拡大推進事業)			実施地域	全地域	
事業概要	菊池米を全国に誇れるブランド米として、消費者に受け入れられる「菊池ブランド」として確立するために、第4回菊池米食味コンクール及び第1回九州館内食味分析鑑定チャレンジを開催し、米生産者の意識の醸成と技術の向上を図るとともに菊池米の販路開拓を図る。					
期待される効果	ブランド米として確立することで農家所得の向上が期待できる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000
国県補助事業等の名称、補助率等	H28は、H27補正加速化交付金により対応					

事業名	ブランド推進事業(菊池米ブランド推進事業)			実施地域	全地域	
事業概要	第18回米・食味分析鑑定コンクール国際大会を誘致、開催することにより、米どころ菊池を全国に発信する。併せて、菊池基準による菊池の安心・安全な農業への取り組みを全国へアピールする。					
期待される効果	菊池米の市場価格の向上とともに、安心安全な菊池の農作物の信頼性の向上が図られる					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	11,000					19,000
国県補助事業等の名称、補助率等	H28は、H27補正加速化交付金により対応					



事業名	龍門地域活性化事業			実施地域	菊池地域	
事業概要	龍門地域の地域資源の活用を通じた、地域住民の所得や雇用の増大、地域の中心的役割を担う人材を育成することにより、龍門地域の活性化を図る。 特に未利用の地域資源や在来品種の調査を実施し、独自性のある振興作物を選定するとともに、6次産業化を図りながら農家所得の増大を目指す。					
期待される効果	市場性の高い農作物の掘り起こしや6次産業化により、農家所得の増大が期待できる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	5,280	4,630				9,910
国県補助事業等の名称、補助率等	山村活性化交付金 100%					



【形成方針】

ウ 地産地消の推進

① 取組内容

ご当地グルメを開発し、地元食材の地産地消を積極的に推進するため、農業者と消費者を結び付け「顔が見え、話ができる」関係で地域の農林畜産物を購入する機会を提供するとともに、地域の農業と関連産業の活性化を推進する。

② 菊池地域の役割

各地域の物産館や観光協会と連携し、地産地消を推進する飲食店や旅館等の拡大に努めるとともに、地元食材のPR活動を県内外へ積極的に推進していく。

また、農業者向けの6次産業化の支援を強化していくことで、地産地消の推進を図っていく。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

地域の消費者が、安心して地域の農林畜産物の購入ができるよう、各地域の特産品、こだわりを持った生産者の掘り起こしを推進し、併せて消費者と生産者とのコミュニケーションが生まれる環境を構築することで、地域の農業と関連産業の活性化を図っていく。

【具体的な事業】

事業名	農産物消費拡大事業			実施地域	全地域	
事業概要	菊池市の農林畜産物の消費拡大のため、市内外に向けたPRを積極的に展開する。					
期待される効果	菊池市内の農林畜産物を広く市内外にPRすることで、安心・安全な農林畜産物への理解を深め、消費拡大が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	12,000
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	きらりと光る繁盛店づくり総合支援事業			実施地域	全地域	
事業概要	個店の集積である商店街において、魅力ある「きらりと光る繁盛店」を増やし、個店及び商店街の活力を向上させることで、商店街全体の賑わいを創出し、商店街の売り上げの向上、地域経済の活性化を目指す。					
期待される効果	商売を営む上で必要な「考える力」の醸成に繋がっており、行政の力に頼らず、自らの力で動き出そうとしていく個店を増やす。また、経営革新事業の策定を行った店舗に対して、店舗または商品の魅力向上を支援し、地域経済の活性化に繋げる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
国県補助事業等の名称、補助率等						



F 環境

【形成方針】

ア 再生可能エネルギー施策の推進

① 取組内容

菊池市の豊富な資源(小水力、畜産バイオマス、木質バイオマス等)を利用した、本市にふさわしい再生可能エネルギー政策を推進することで、自然の恵みを活かした循環型社会のモデル地方都市を目指す。

② 全地域の役割

小水力、畜産バイオマス、木質バイオマスを利用した再生可能エネルギーの利活用に取り組み、地球温暖化の防止、循環型社会の形成を図り、農林畜産業の活性化、新たな産業の創出、新規雇用の増加等につなげる。

【具体的な事業】

事業名	再生可能エネルギー利活用事業			実施地域	全地域	
事業概要	菊池市再生可能エネルギー利活用計画に基づき、小水力、畜産バイオマス等をエネルギー源とした再生可能エネルギー(電力、熱)を活用する。 【主な事業内容】 ・畜産バイオマスを用いたバイオガス発電・熱供給システムや、畜産バイオマス直接燃焼型発電システムの導入 ・市内の小水力を用いた発電システムの導入					
期待される効果	・小水力やバイオマス資源を活用することによる地球温暖化の防止 ・生じたエネルギーの地産地消による地域の活性化 ・公共施設への電力供給					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	4,703	10,250	10,250	10,250	10,250	45,703
国県補助事業等の名称、補助率等	熊本県バイオマス利活用推進補助金(熊本県環境立県推進課所管、1/2補助)					



G 防災

<p>【形成方針】</p> <p>ア 防災体制の整備</p> <p>① 取組内容 圏域の防災情報を一元的に収集伝達するために、既存の防災行政無線を有効活用するとともに、エリアメールや安心メール等の通信手段を活用した防災ネットワークの構築及び市民への通信手段の周知を図る。 また、防災意識の普及・啓発を図りながら、自主防災組織等の結成を促すとともに、総合防災訓練を実施するなど、市民の自主防災力の向上を図る。</p> <p>② 菊池地域の役割 本庁舎において、防災情報を一元的に収集するとともに、消防団、消防本部及び警察署等と連携して情報の共有化を行い、防災行政無線、エリアメール及び安心メール等の通信手段を活用して市民へ情報の伝達を図るとともに防災情報の収集手段を市民へ周知する。</p> <p>③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割 各地域の防災情報を集約するとともに、防災行政無線、エリアメール及び安心メール等の通信手段を活用して市民へ情報の伝達を図るとともに防災情報の収集手段を市民へ周知する。</p>

【具体的な事業】

事業名	自主防災組織設立促進補助金交付事業			実施地域	全地域	
事業概要	自主防災組織の設立を促進する為に、組織設立時1回に限り10万円を上限に補助金を交付する事業					
期待される効果	自主防災組織を設立することにより、平時には、各区住民の隣保共同の精神に基づく自主的な防災意識を向上させ、実際の災害時には、地域住民一体となり被害の防止・軽減が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	3,000	3,000				6,000
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	防災行政無線維持管理費			実施地域	全地域	
事業概要	デジタル統合化が完了した防災行政無線を有効活用して、通常は一般行政情報の伝達を行い、災害時には市民への確かな情報提供、避難誘導などを行う。					
期待される効果	適正な維持管理を実施して、通常時はもとより災害時でも市民への的確な情報伝達が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	12,630	12,630	12,630	12,630	12,630	63,150
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	総合防災訓練費			実施地域	全地域	
事業概要	市民、関係機関及び菊池市が一体となって、総合的かつ実践的な防災訓練を菊池・七城・旭志・泗水地域持ち回りで実施する。					
期待される効果	災害時における防災活動の円滑化及び関係機関相互の協力体制の確立を図るとともに、多くの市民に参加してもらい防災意識の高揚が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	807	807	807	807	807	4,035
国県補助事業等の名称、補助率等						

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

A 地域公共交通

【形成方針】

ア 交通コミュニティの充実

① 取組内容

公共交通機関の利用状況とその課題を検証することで、環境の変化に伴う利用者ニーズを的確に把握し、市民の身近な交通手段である路線バス、乗合タクシー、コミュニティバスの利便性向上を図り、交通体系を維持・確保していくための取り組みを推進する。

② 菊池地域の役割

公共施設、病院、大型商業施設をコミュニティバス「きくちべんりカー」の運行経路に取り込むことにより、日常生活の確保、利便性の向上を図る。また、観光利用等の二次交通の移動手段として確保し、地域経済の活性化を図る。

公共交通空白地域においても、乗合タクシー「きくちあいのりタクシー」により日常生活を確保する。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

各地域では、乗合タクシー「きくちあいのりタクシー」や路線バスを買い物、通院等の市民生活を支える移動手段として地域の実情や利用者ニーズに合った運行を進め、利便性の向上を図る。

【具体的な事業】

事業名	交通コミュニティ対策事業			実施地域	全地域	
事業概要	路線バスとの連携強化、利用者のニーズや地域の特性を踏まえ、効率的で利便性の高い交通体系を構築する。 圏域住民の日常生活に必要な交通手段を確保し、地域間の交流を推進するために路線バスへの運行補助、コミュニティバス、乗合タクシーの運行補助を行う。					
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 交通空白地域の解消を行う。 買物、通院などの交通手段を確保し、生活環境の向上が図られる。 住民の公共交通の利便性等に対する満足度の向上が図られる。 					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	49,052	50,000	50,000	50,000	50,000	249,052
国県補助事業等の名称、補助率等	生活交通維持・活性化総合交付金(県)					



B 道路等の交通インフラの整備

【形成方針】

ア 幹線道路等の整備促進事業

① 取組内容

市民生活における利便性の向上と産業・経済活動を活性化させるため、圏域内外を結ぶ国・県道の整備促進や主要幹線道路及び主要施設へのアクセス道路の整備を行うことで、圏域における交通ネットワークの強化を図る。

② 菊池地域の役割

国・県道及び主要施設へのアクセス道路の整備を行い、地域内外からのアクセスに対し、十分な道路機能を保持することで、市民生活や産業、経済活動における拠点としての役割を果たす。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

主要幹線道路までのアクセス道路の整備を行い、拠点としての役割を持つ菊池地域への接続を円滑化させ、地域内における市民生活の利便性向上を図る。

【具体的な事業】

事業名	亘甲森1号線道路改良事業			実施地域	菊池地域	
事業概要	旭志方面と菊池市街地とのアクセス性向上のため、通行車両が集中する国道325号線のバイパス的な幹線道路の整備を行う。					
期待される効果	市街地へのバイパス的な道路の整備を行うことで、主要幹線道路における渋滞の緩和と、主要施設へのアクセス性の向上が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	55,800	121,200	40,000	40,000		257,000
国県補助事業等の名称、補助率等	社会資本整備総合交付金 補助率60%					

事業名	小野崎森北線道路改良事業			実施地域	菊池地域	
事業概要	市民生活の利便性の向上と経済、産業活動の活性化を促すため、国道や県道を繋ぐ幹線道路の整備を行う。					
期待される効果	主要幹線道路である国道や県道を繋ぐ交通ネットワークを強化することで、市民生活における利便性の向上と地域社会の活性化が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	82,466	40,000	40,000	40,000	40,000	242,466
国県補助事業等の名称、補助率等	社会資本整備総合交付金 補助率60%					

事業名	鴨川公園板井線道路改良事業			実施地域	七城地域	
事業概要	県道辛川鹿本線から鴨川公園、七城総合グラウンド、小・中学校など主要公共施設へのアクセス道路の整備を行う。					
期待される効果	主要幹線道路である県道と主要な公共施設とのアクセス道路の強化により、市民生活における利便性の向上が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	226,740	215,000	333,000	50,000		824,740
国県補助事業等の名称、補助率等	社会資本整備総合交付金 補助率60%					

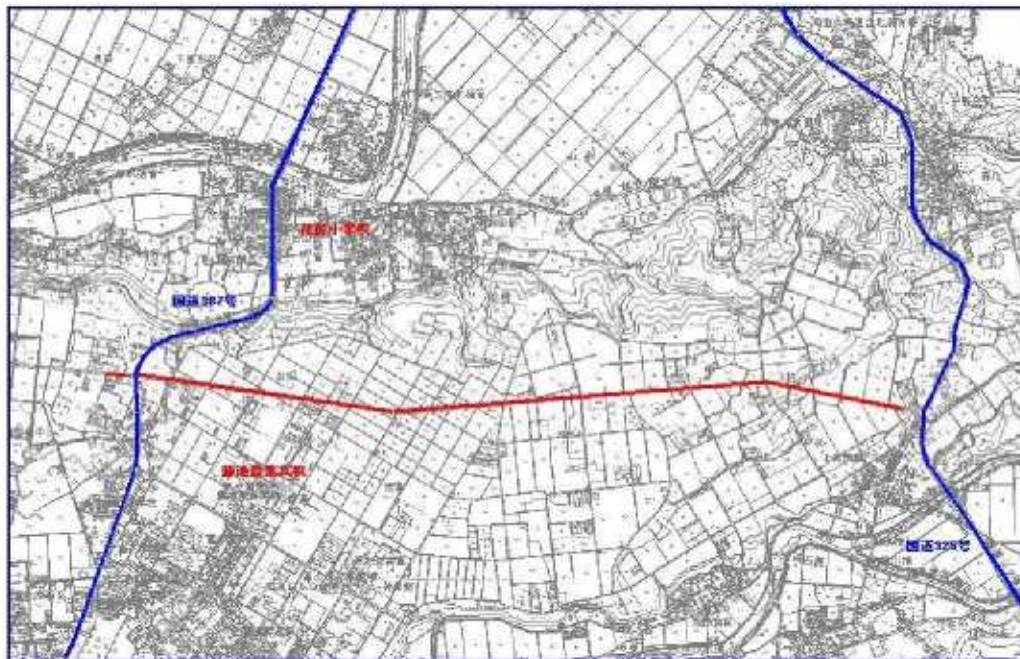
事業名	道路維持整備事業			実施地域	全地域	
事業概要	幹線道路へ接続する、生活道路において、舗装の補修や側溝の整備を行うことで、安全で円滑に通行できる道路整備を行う。					
期待される効果	幹線道路へのアクセス機能の強化により、市民生活における利便性と安全性の向上が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	215,000	187,000	187,000	187,000	187,000	963,000
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	菊池市道路マスタープラン作成事業			実施地域	菊池地域	
事業概要	近隣市町村を含めた広域的な観点と、市内主要施設の立地状況を踏まえ機能的かつ効率的な道路網の計画を作成する。					
期待される効果	国・県道を補完する、機能的かつ効率的な指導のネットワークを構築することで、市民生活における利便性の向上と地域社会の活性化及び維持管理費の削減が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	8,956	7,827				16,783
国県補助事業等の名称、補助率等						

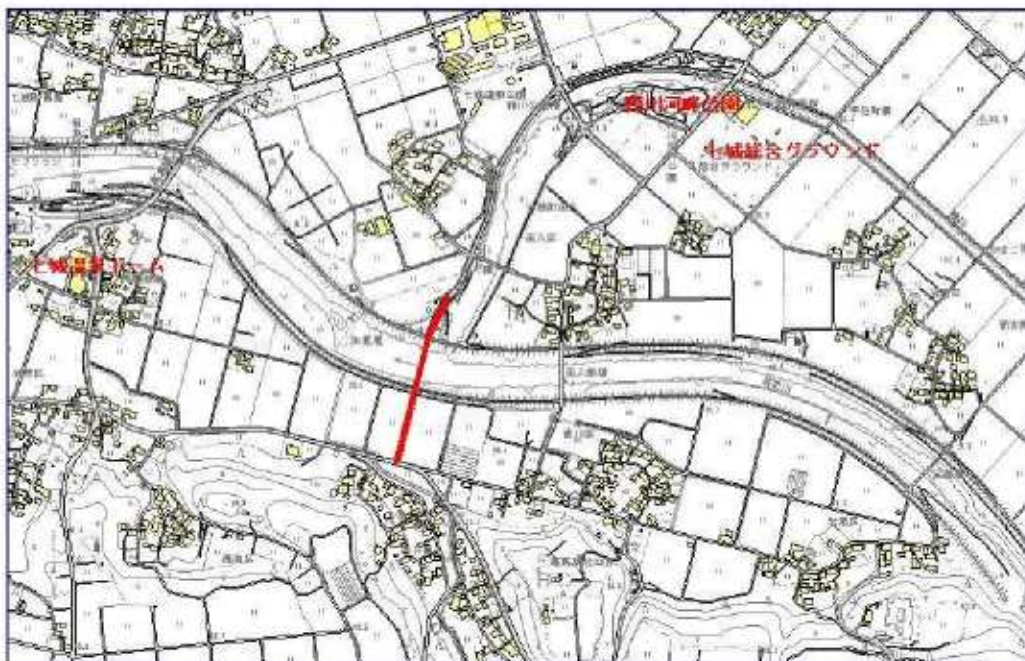
【巨甲森1号線道路改良事業施工箇所】



【小野崎森北線道路改良事業施工箇所】



【鴨川公園板井線道路改良事業施工箇所】



C 地域内外の住民との交流・移住促進

<p>【形成方針】</p> <p>ア 移住・定住の促進</p> <p>① 取組内容</p> <p>恵まれた自然環境や温泉をはじめとする観光資源を活用しながら定住化促進の取り組みを進める。 空き家・空き地の有効活用を図り「空き家・空き地情報活用制度」を充実させ、売りたい・貸したい人の空き家情報をホームページで提供するほか、継続的な「きくち暮らし」の支援を行う。 また、移住・定住相談の総合窓口を充実させ、庁内各課の連携体制を構築しながら、移住者支援体制の整備と充実を図る。</p> <p>② 菊池地域の役割</p> <p>空き家・空き地情報及び移住・定住に関する情報を集約したサイトを充実させ、都市部の移住・定住希望者への情報発信を行うとともに、移住・定住支援策の充実を図る。 また、移住者や移住希望者、地域の方々が気軽に立ち寄り、情報の集約が図れる拠点づくりを行う。</p> <p>③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割</p> <p>各地域内の空き家・空き地情報を集約し、各地域の特性に応じた効果的な移住・定住の受け入れ体制の整備を図る。</p>
--

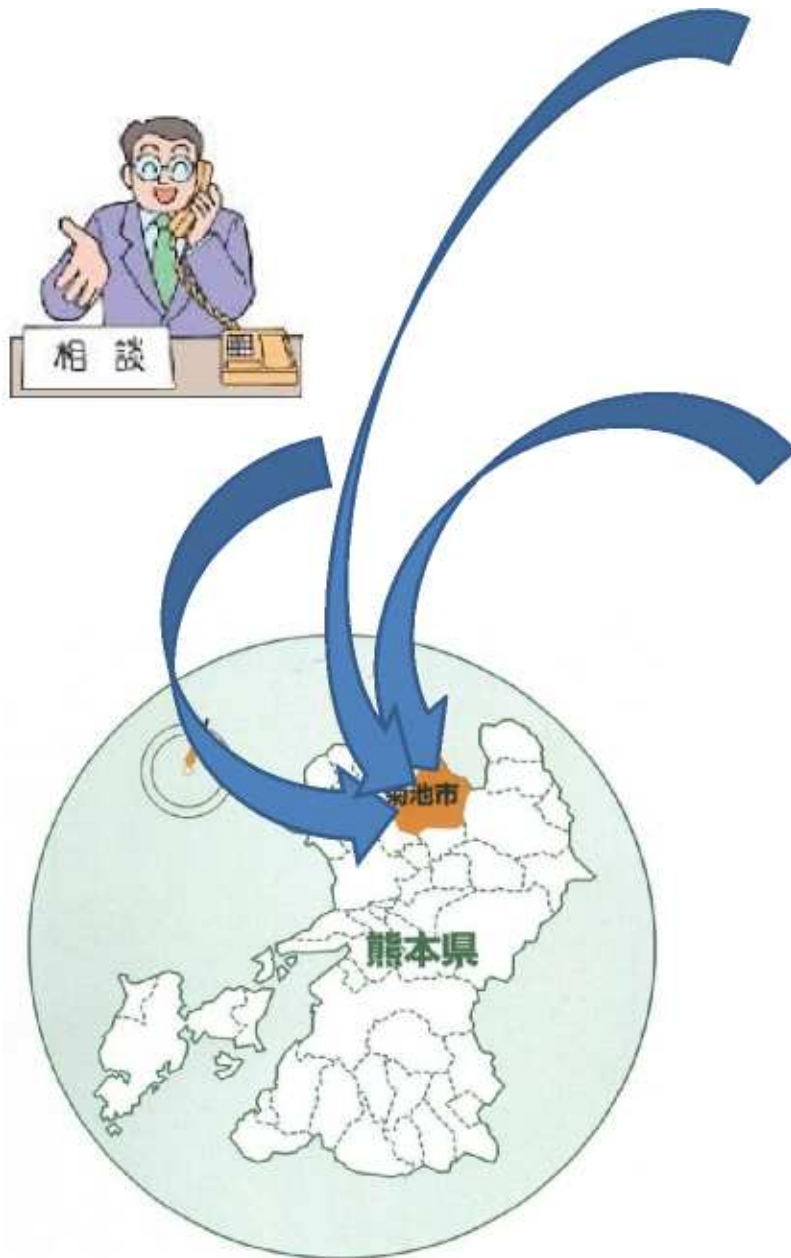
【具体的な事業】

事業名	移住定住推進事業			実施地域	全地域	
事業概要	居住人口の増加及び地域の活性化に向けて、効果的に移住・定住の相談に応じる一元的な相談体制の整備や移住希望者と本市の空き家を結び付ける制度である「空き家・空き地情報活用制度」の充実、都市部での移住相談会の開催やホームページ等による本市の魅力を情報発信する。加えて、龍門小学校跡地を活用した「集落・定住支援センターきくち暮らし」において、移住後の支援や地域おこし協力隊における新たな魅力の発掘を行う。					
期待される効果	移住希望者のニーズに対応した支援策を講ずることにより、本圏域への定住促進と地域の活性化、増加する空き家の活用及び定住希望者の住宅の確保が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	12,655	12,700	12,700	12,700	12,700	63,455
国県補助事業等の名称、補助率等	特別交付税措置					

事業名	定住促進婚活支援事業			実施地域	全地域	
事業概要	圏域内の独身男女の出会いのきっかけづくりとして、本地域の資源を活用した出会い創出イベントの開催を関係団体と連携して行う。					
期待される効果	地域内外の交流を促進するとともに、出会いの機会の増加、及び成婚率の向上が期待できる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	518	1,000	1,000	1,000	1,000	4,518
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	子育て世代定住促進事業			実施地域	全地域	
事業概要	児童が減少し、複式学級への移行が危惧される地域等を対象に、民と官が連携し、空き家バンク制度等を活用した取り組みを行い、当該地域への移住を推進する。					
期待される効果	児童数が減少する地域をモデル地域として事業を展開することにより、子育て世代の移住を推進し、児童の健全育成及び地域の活性化に繋げる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	0	100	100	100	100	400
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	定住化促進事業			実施地域	菊池地域	
事業概要	定住化促進を図るため、道路の無い地域へ宅地開発の誘導を進めるための区画道路整備を進めていく。					
期待される効果	道路の無い地域への区画道路整備を進めることにより、宅地開発の誘導が図られる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	10,510					10,510
国県補助事業等の名称、補助率等						



(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

A 人材の育成

【形成方針】 ア 地域人材の育成 ① 取組内容 ・包括連携協定を締結している大学、市内の高校、市民、行政が連携し、自立的な地域づくりと創造力豊かな人材育成を図る。 ・また、都市部から地域活性化に意欲のある人材を受け入れ、外部からの視点で地域活性化の核となる人材育成を図り、地域づくりを推進する。 ② 菊池地域の役割 ・地域づくりを担う人材や組織などの発掘、育成、連携を推進するとともに、自然・歴史・伝統・文化など地域資源を活かしながら地域づくりに努め、人材等のネットワークの構築を図る。 ③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割 ・自然・歴史・伝統・文化など地域資源を活かしながら人材と組織の育成を推進し、特色ある地域づくりに努め、構築されたネットワークを活用する。

【具体的な事業】

事業名	域学連携地域づくり事業			実施地域	全地域	
事業概要	大学、高校、まちづくり団体が連携し、その専門性や得意分野を活かした取り組みを通して、地域の課題解決を図る。					
期待される効果	行政だけでは気づきにくい地域の課題や魅力を市民自ら解決・情報発信することにより、地域活性化を図り、まちづくりに携わる人々の人材育成に繋げる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	2,000	2,000	1,000	1,000	1,000	7,000
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	地域づくり総合事業			実施地域	全地域	
事業概要	市民主体による自主的で、地域実情にあった地域づくりを行うために、行政区や地域づくり団体などを育成し、その活動を支援する。 地域課題や行政課題を自ら解決しようとする市民団体等が、公益的な事業を提案し、市との協働事業として実施することで「市民力」を活かしたまちづくりを推進する。					
期待される効果	圏域内においてまちづくりに主体的な、地域・団体を育成するとともに市民活動への参画、協働を推進する。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	6,200	6,200	7,200	7,200	7,200	34,000
国県補助事業等の名称、補助率等						

事業名	地域おこし協力隊費			実施地域	全地域	
事業概要	都市部の住民を地域おこし協力隊として一定期間受け入れ、農林業、住民生活支援などの各種活動に従事してもらいながら、地域力の維持強化や移住定住の促進を図る。					
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・隊員の才能・能力を活かした活動を行い、地域活性化が図られる。 ・地域への移住、定住を推進する。 					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	46,737	46,737	46,737	46,737	46,737	233,685
国県補助事業等の名称、補助率等	特別交付税措置					

B 職員の能力向上

【形成方針】

ア 職員の能力向上の取組

① 取組内容

多様化する市民ニーズに的確に対応していくため、各種研修等を通して職員のスキルアップを図り、本市が抱える各種の課題解決ができる人材の育成に取り組む。

また、県内の大学と締結している包括連携協定に基づき、人的・知的資源の交流・活用に係る連携協力を一層促進し、職員の政策立案能力等の向上を図るとともに、国・県等との人事交流を通じて得られた職員の実務経験を本市の業務・施策に反映させ、行政運営の効率化をより促進する。

② 全地域の役割

中心地域、周辺地域の区別なく、すべての職員の能力向上を図ることにより、市民サービスの一層の充実を図る。

【具体的な事業】

事業名	職員研修事業			実施地域	全地域	
事業概要	多様化する市民ニーズに的確に対応していくため、各種研修を実施し職員の能力開発を行う。また、国や県等との機関と人事交流を行い、多様な実務経験と専門知識の習得を図る。					
期待される効果	階層別研修や専門研修を受講することにより、職員として必要とされる能力の向上させ、市民サービスの充実が図られる。また、国や県等との機関と人事交流をすることにより、より高度な専門知識を習得するとともに職員の意識改革や資質を向上させ、市民サービスの充実に繋げる。					
事業費	H28	H29	H30	H31	H32	計
(単位:千円)	3,705	3,705	3,705	3,705	3,705	18,525
国県補助事業等の名称、補助率等						

